

個別注記表

自平成25年6月1日
至平成26年5月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

イ 時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）は定額法）を採用しています。

(2) 無形固定資産 定額法を採用しています。

引当金の計上基準

該当なし

計算書類作成のための重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

保証債務などの当該債務の金額

受取手形割引高 0円

受取手形裏書譲渡高 0円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

普通株式 80,000株

前期末株式数 80,000株

当期末株式数 80,000株

自己株式の数

普通株式 80,000株

前期末株式数 80,000株

当期増加数

当期減少数

当期末株式数 80,000株

当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項

1株当たり配当

決議	株式の種類	配当金の総額	額	基準日	効力発生日
平成25年7月25日 定時株主総会	普通株式	24,000千円	300.00円	平成25年5月31日	平成25年7月25日
平成25年7月25日 取締役会	普通株式	24,000千円	300.00円	平成25年5月31日	平成25年7月25日
		計24,000千円			

当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項

平成26年7月25日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次の通り提案しております。

- a. 配当金の総額 12,000千円
- b. 1株当たり配当額 150.00円
- c. 基準日 平成26年5月31日
- d. 効力発生日 平成26年7月25日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

議案について

平成26年7月25日開催の定時株主総会において、上記の議案は承認可決されております。

その他の注記

その他

指針により特になし。

(平成26年8月15日掲載)